



長野県塩尻市様 RPA導入事例のご紹介

2020/2/14

ユニバーサルコンピューター株式会社
東日本事業部 ITソリューション部



アジェンダ

1. 保育業務改革の背景
2. 塩尻市様の改革
3. RPA導入前後の様子～保育申請
4. RPA導入前後の様子～受付
5. RPA導入前後の様子～保育システムへの登録作業
6. 業務改善による効果

当該業務は、株式会社富士通総研様と
ユニバーサルコンピューター株式会社の協業にて実施いたしました。

1. 保育業務改革の背景

保育需要の急速な増加、ニーズの多様化
(未満児保育の需要増加、気がかり児童の増加など)

保育園窓口担当課（こども課）の**時間外勤務時間**が全庁平均の5倍に増大
(特に10月～翌年2月の**繁忙期に集中**)

業務改革のモデルケースとして

業務期間の短縮
業務時間の削減
利用者の満足度の向上
繁忙期・閑散期等にあわせた適切な人数配置
人事異動に伴う職員育成の負担の軽減

を検討。

総務省業務改革モデルプロジェクト 長野県塩尻市 保育業務におけるRPA・AI等の活用
～保育業務改革プロジェクト～ より一部抜粋

2. 塩尻市様の改革



業務効率化を図るため、RPA導入を検討。
紙による保育申請を電子申請に置き換えることで
スムーズな導入を実現しました。

3. RPA導入前後の様子：保育申請

導入前



紙書類に手書き

導入後

電子申請：塩尻市様による準備

ながの電子申請サービス



パソコン/スマートフォンで
24時間電子申請

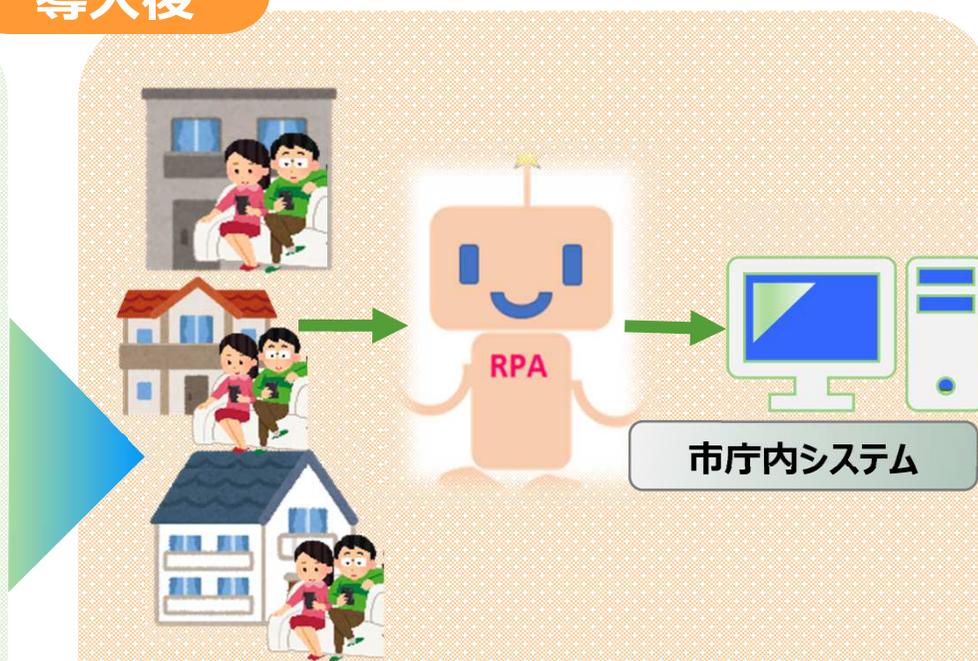
4. RPA導入前後の様子：受付

導入前



郵送または開庁時間に持参

導入後



ロボ（RPA）が24時間受付

5. RPA導入前後の様子：保育システムへの登録作業

導入前

臨時増員による集中作業

複雑な条件個別判定要

不備返却

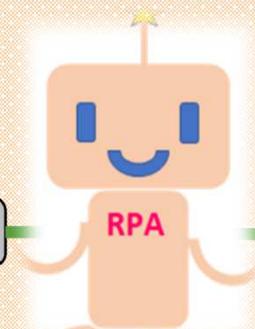
入力ミス..

人がチェック・入力

導入後



市庁内システム



RPA



市庁内システム



ロボ（RPA）がチェック・入力

6. 業務改善による効果

保育事業 RPA等の活用による
申込書受付業務の効率化（一部）

電子申請データ連携・保育システム入力、保育システムより
CSVを取り出し利用調整自動一覧作成
2020年度以降は単年度で
1,800千円超の歳出削減 効果が見込まれ、
2019年度から2023年度の5年間で
約5,448千円の歳出削減効果（見込み）を確認

出勤表集計・入力 R P A 活用
2019年度以降 R P A 導入による歳出削減効果が見込まれ、
2019年度から2023年度の5年間で
約979千円の歳出削減効果を確認
工数削減率：**69.3%削減**（見込み）

総務省業務改革モデルプロジェクト
長野県塩尻市 保育業務におけるRPA・AI等の活用
～保育業務改革プロジェクト～ より引用

業務削減

●
歳出削減

●
市民サービス
向上

を実現！



End

当資料に起因又は関連する知的財産権等の全ての権利は弊社に帰属します。
無断の転載、複製、転用等をご遠慮ください。